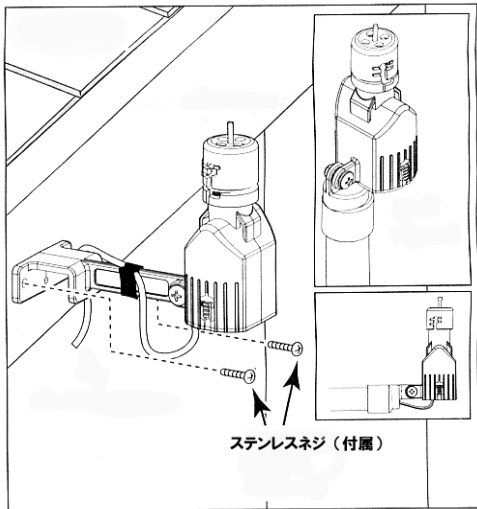
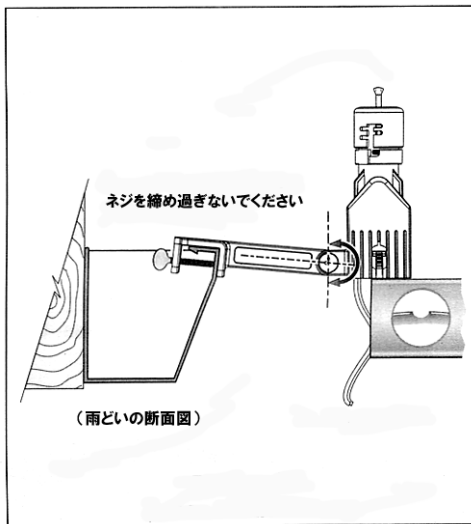


レインセンサー設置図・取扱説明書

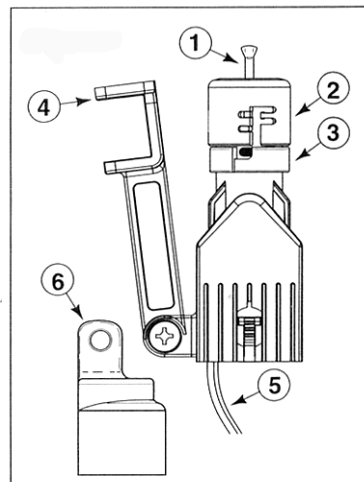
【A図】屋根横・パイプ上への設置図



【B図】雨樋への設置図



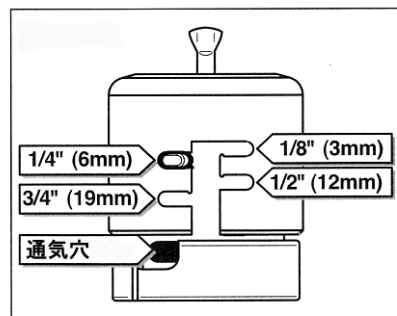
【C図】



設置上の注意

- 必ず雨にさらされる場所に設置する。
- 必ず日光が常時当たる場所に設置する。
- 付属のC図⑥キャップもしくはステンレスネジ・ボルトを使用してA図もしくはB図のように設置する。
※⑥の付属ソケットは、1/2インチ (13A) 塩ビパイプにかぶせてレインセンサーを装着する場合に使用します。
- C図④の取付マウントと、センサーは必ず垂直になるように設置してください。
②の部分が必ず上部になるように設置すること。
- C図③は通気穴です。リングをスライドさせて大きく開けておいてください。
- C図②のカバーを左右にずらし、希望の降水量 (mm) にてセンサーが反応するようにセットします。
※D図が拡大図。希望の位置にセットする
※湿度の高いところでは1/8 (3mm) での使用は避けること。
- C図①は、手でレインセンサーが反応するかをテストする際に使用します。押した状態が、センサーが反応しているとき (雨が降っているとき) の状態となります。
- C図⑤のケーブル長さは7.5mあります。延長する場合は最大30mまで。1.25sqのケーブルをご使用ください。

【D図】



使用上の注意

- 100Vの電流を流さないでください。破損致します。
- センサー内には吸湿性のディスクが内蔵されています。ディスクが乾かなければ再始動することができません。センサーキャンセル機能はついておりませんので、センサーをキャンセルする可能性がある場合は、配線経路にバイパススイッチを設けておいてください。